総務常任委員会　摘　録

１．開　催　日　　令和６年12月17日（火）　　　　第２委員会室
２．出 席 委 員　　桂藤和夫委員長　坪田朋人副委員長　谷口隆明　坂本義明　福山権二　國利知史
３．欠 席 委 員　　なし
４．事務局職員　　山根啓荘議会事務局長　植木佳那子議会事務局主事
５．説　明　員　　なし
６．傍　聴　者　　１名
７．会議に付した事件
　１　所管事務調査について
　２　その他

－－－

午後４時17分　　開　　議

○桂藤和夫委員長　　ただいまから総務常任委員会を開会いたします。本委員会におきまして、傍聴、写真撮影、録音、録画を許可いたしております。

－－－

１　所管事務調査について

○桂藤和夫委員長　　早速、協議事項に入っていきたいと思います。１項目め、所管事務調査についてですが、20日の最終日に委員長報告を３件予定しております。順番にポツの一つ目、指定管理者制度の総括についてから、何か御意見があれば最終的にお聞きをさせていただいて、なければ今まで配りました委員長報告を…。局長。

○山根啓荘議会事務局長　　資料１の指定管理者制度の総括については、既にもう 11 月に確認していただいております。最終的に12月20日に提案するものを文言だけ整理した状況です。文言整理をして最終的にこの案で出させていただくというものを、資料１で示しております。また、資料２の財政運営についても12月20日に報告となります。数値等が結構たくさんありますので、決算カード、それから決算書、そういったもので確認しました。数字が若干異なっているものもございましたし、それから財政調整基金の捉え方が５月末で捉えるのか、７月末で捉えるのかといったところで若干数値が違っていました。５月でいうと決算月も５月なのですが、７月にすると繰り越し分をもう積んでいるという状況になって、決算カードの取り扱いと決算書の扱いが違うものですから、決算書に全部統一して表示をさせてもらった状況です。それで若干数字が違っていたものは修正しました。それから資料等も数値等を再チェックして、一部違っているところがあったものですから再整理をしたところです。財政運営についても若干の資料の文言整理と数値チェックというところで御理解をいただきたいと思います。資料３－１ですけれども、公文書の年表記について、本日協議をして最終確認をしようということでした。あとは正副委員長にお任せするということだったのですけれども、若干変更をかけたところだけ言っておきます。まず２ページでは、確認できた自治体の数が１県 14 市ということで、上から２行目に１県14市ということを入れております。それから最後の４ページですけれども、

調査結果と提言のポツの二つ目のところで、一つ句読点を打って、記載方法を定めた一部の自治体においてはということで、一部の自治体というのを加えさせていただきました。それから、ポツの三つ目、検討すべきではないかというところで終わっていたのですが、また、必要に応じて継続的な検討を進めることを要望すると付け加えたほうがいいのではないかとありましたので、それを入れております。それから第６の終わりにで、最後の要望するの後の、本委員会としては、この取り組みが市民にとってより身近で利用しやすい行政を実現するための一歩となることを期待し報告とするというのが、今後も以降と少し重複する部分があるので、一つにまとめました。本日、委員会で最終確認をしていただければ、これを議長へ報告ということになりますので、それを本委員会で諮っていただければと思っております。説明は以上です。

○桂藤和夫委員長　　局長から補足的な説明をいただきました。指定管理者制度、財政運営については、数値のチェック等の多少の修正、公文書年表記については一部表現を変えたということです。これでよろしければ、これを最終報告とします。御意見がある方がおられればお聞かせ願ってと思っておりますが、いかがでしょうか。國利委員。

○國利知史委員　　太字になっているところは、何か意味があって変わっているのですか。太字になっているところと細いところ。公文書はないのですけれども。

○桂藤和夫委員長　　局長。

○山根啓荘議会事務局長　　太字の部分は、文章が長く書いてあるので、ポイントがわかるようにということでしてあります。結論的なところを全部読まなくてもわかるようにしているというところです。アンダーラインを引いていたところもあったのですが、アンダーラインは全て取りました。全部とってもいいのですけれども、どうしましょうか。

○桂藤和夫委員長　　國利委員。

○國利知史委員　　他の議員も見ますよね。何でここはこうなっているのかとなると思うのです。ただの印刷ミスみたいな感じになるのかなと少し思ったので、何か書いておいたほうがいいと思います。

○桂藤和夫委員長　　副委員長。

○坪田朋人副委員長　　指定管理者制度の総括についてを見ても、結構長いところが細字のままなのもあるので、統一ができれば、よりよいかなと今の意見を聞いて思いました。どうでしょうか。

○福山権二委員　　太字を直せということですか。全部、形として同じようにしろと言ったのでしょう。

○桂藤和夫委員長　　坂本委員。

○坂本義明委員　　これは委員長が一言言えばいい。あとで見てくださいと言うのでしょう。全部読まないでしょう。だからそれでいい。

○桂藤和夫委員長　　ポイントについては太字にしておりますので、しっかりお目通しくださいと言って、頭と提言と終わりにをしっかり言おうと思っています。中間はある程度省略しようと思っています。

○福山権二委員　　総務常任委員会として自信を持って報告するということでいいのではないですか。

○桂藤和夫委員長　　副委員長。

○坪田朋人副委員長　　國利委員の気になった点は、今回三つ報告するではないですか。なぜ財政運営についてのみ、こういうことになっているのだろうというところです。言われると僕も確かにと思うので、その辺が明確になれば。

○桂藤和夫委員長　　谷口委員。

○谷口隆明委員　　指定管理者制度も少しだけですがなっているのです。財政問題は長年総務でやってきて、なかなかできなかったのが、今回事務局のいろんな協力もあって数字も出してもらって、割といいものができたと思います。それをせっかく見てもらうために、強調点はこれなのだと委員長が言われれば、別に皆さん違和感はないと思うのです。せっかくここまでまとめたので、ぜひ皆さん読んでほしいという意味で、強調点をここですと。もちろん全部読んでほしいのだけれども。そうしてもいいのではないかと私は思います。全部なくしたほうがすっきりするのかもしれませんけれども。

○桂藤和夫委員長　　國利委員。

○國利知史委員　　よく読んでみると、例えば、指定管理者制度の総括についての３ページで、真ん中の少し下、次に市側はというところが太くなっていたりするのです。これは何の意味があるのかとなるので、もし強調したいところがあるのなら、もう１回見直しておかないと、無駄なところも太くなっているところがある。

○桂藤和夫委員長　　谷口委員。

○谷口隆明委員　　財政だけ残して、あとは全部さらとする。財政については長い文章なので、全体で読んでもらうのですけれども、特に気をつけて読んでほしいことを言えばいいのではないですか。そうしないとまた指定管理もチェックするのは大変なので、これはなしにしたらいいのではないですか。

○桂藤和夫委員長　　今そういう意見もありましたが、ほかにありませんか。それでは財政運営については太字を残すという方向で、太字になったところをチェックして、余分になっているところは消して最終案にしたいと思います。それでよろしいですか。ではそういうことで、３件を20日に委員長として報告しますので、よろしくお願いします。所管事務調査についてということで皆さんのいろんな御意見を聞きましたけれども、財政運営については太字を残して委員長報告をしますので、よろしくお願いいたします。

―――

２　その他

○桂藤和夫委員長　　その他で何かありますか。副委員長。

○坪田朋人副委員長　　高校の主権者教育については、年が明けると３年生が来なくなるので、報告ができなくなってしまいます。

○山根啓荘議会事務局長　　調査会を設けたらどうですか。

○國利知史委員　　年が明けたら３年生は何日から来ないのでしたか。１月の始めは来ますよね。年内にもう１回どこかで調査会を開いて、そこでまとめて、年明けの10日ぐらいまでに報告するという形でいいのではないですか。

○桂藤和夫委員長　　副委員長。

○坪田朋人副委員長　　また調査会を開くということで日程を調整していただくのと、現状、僕が作ったものがありますので、それをｍｏｒｅＮＯＴＥの参考資料か何かに載せてもらおうと思います。

○桂藤和夫委員長　　これで本日の総務常任委員会を散会いたします。

午後４時40分　　散　会

―――

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

総務常任委員会

委　員　長